

# トマヨ味い年

juj

5号<通刊10号>

対談/「私たちの海」を考える

特集/海につながる

海でつながる



む! / 前田哲男

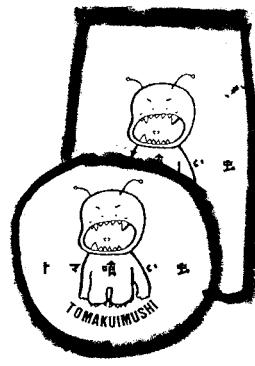
ひつ / 三輪妙子

ジュー / P・バラカン

こんな船が来る! / ニュージャージー寄港の意味

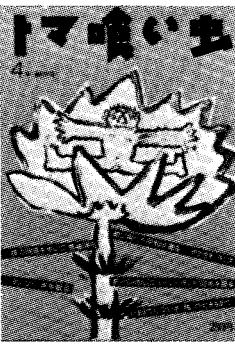
# トマ喰い虫 バックナンバー

●特集／いま反核を主張する：  
ダグラス・ラミス、豊崎博光●  
井手敏彦（すいひつ）●こんな  
本「核」のできるまで（インタ  
ビュー）●定価250円

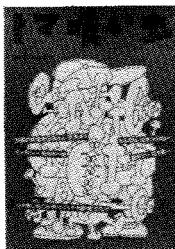


「虫」がバッヂ・便せんになりました。

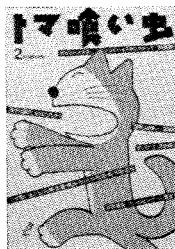
- バッヂ一個 200円  
(ピンク、ブルー、グリーン)
- 便せん  
一冊300円(B5版)



4号



1号



2号



3号

●飛鳥田一雄（インタビュー）●糸井広+菅孝行（対談）●山本コウタローは語る●定価200円

●関屋綾子（インタビュー）●宮崎駿は語る●柳谷あき子+鈴木道子（対談）●井手孫六●定価250円

●非核ニュージーランドをつくり出した人々（インタビュー）●名取弘文+小嶋さちほ●定価250円

●日本の原子力発電所から出した核廃棄物を太平洋に投棄する計画があつたことはご存知の方も多いでしょう。この時、投棄場所にされようとした海の近くの北マリアナ諸島に住む人々は、「誰のものでもない海だから捨てないでほしい」ということを日本の政府に伝えました。すると、政府の高官はこれに答えてこう言つたといいます。

「誰のものでもない海だからこそ捨てても構わない」と。どちらの発言が人間としてまともな神経を持つていると言えるでしょうか。

●このエピソードに象徴されるように、ひとつつの海をとらえるにもほとんど正反対と言つてもいい視点があることに気づかされます。この号では、そんな海と人とのかかわりを核状況の中で考えてみました。

▲バッヂ、便せん、バックナンバー御希望の方は、トマ喰い虫社まで申込み下さい。なお、3号は残りわずかです。

●日本での原子力発電所から出した核廃棄物を太平洋に投棄する計画があつたことはご存知の方も多いでしょう。この時、投棄場所にされようとした海の近くの北マリアナ諸島に住む人々は、「誰のものでもない海だから捨てないでほしい」ということを日本の政府に伝えました。すると、政府の高官はこれに答えてこう言つたといいます。

「誰のものでもない海だからこそ捨てても構わない」と。どちらの発言が人間としてまともな神経を持つていると言えるでしょうか。

●このエピソードに象徴されるように、ひとつつの海をとらえるにもほとんど正反対と言つてもいい視点があることに気づかされます。この号では、そんな海と人とのかかわりを核状況の中で考えてみました。

▲バッヂ、便せん、バックナンバー御希望の方は、トマ喰い虫社まで申込み下さい。なお、3号は残りわずかです。

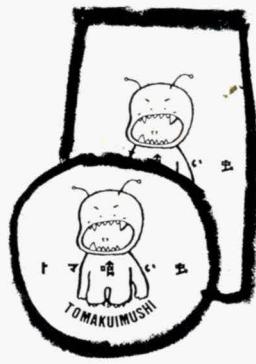
「トマ喰い虫」改装5号(通巻10号)  
1986年8月1日発刊 定価300円  
発行 トマ喰い虫社

〒150 東京都渋谷区渋谷2-5-9  
パル青山502  
☎03・498・6095  
郵便振替 東京6-136148  
(口座名 トマホークの配備を  
許すな!首都圏運動)

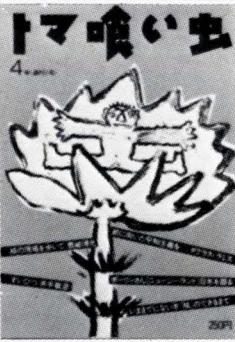
●おたよりください。  
「トマ喰い虫」5号はいかがでしたか？  
あなたの感想、意見、アイディア、イラスト、各地からの報告などを同封のハガキでお寄せください。待っています！



「虫」がバッヂ・便せんになりました。



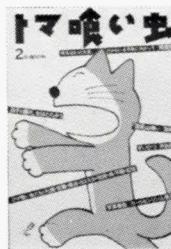
- バッヂ 1個 200 円
- 便せん (ピンク、ブルー、グリーン) 1冊 300 円 (B5版)
- 発売 トマ喰い虫社



4号



1号



2号



3号

# トマ喰い虫 バックナンバー

●特集／いま反核を主張する：ダグラス・ラミス、豊崎博光●井手敏彦（ずいひつ）●こんな本「核」のできるまで（インタビュー）●定価250円

●飛鳥田一雄（インタビュー）●糸土広+菅孝行（対談）●山本コウタローは語る●定価200円

●関屋綾子（インタビュー）●宮崎駿は語る●柳谷あき子+鈴木道子（対談）●井手孫六●定価250円

●非核ニュージーランドをつくり出した人々（インタビュー）●名取弘文+小嶋さちほ●定価250円

●日本の原子力発電所から出た核廃棄物を太平洋に投棄する計画があつたことはご存知の方も多いでしょう。この時、投棄場所にされようとした海の近くの北マリアナ諸島に住む人々は、「誰のものでもない海だから捨てないでほしい」ということを日本の政府に伝えました。すると、政府の高官はこれに答えてこう言つたといいます。「誰のものでもない海だからこそ捨てても構わない」と。どちらの発言が人間としてまともな神経を持つていると言えるでしょうか。

●このエピソードに象徴されるように、ひとつずつ海をとらえるにもほとんど正反対と言つてもいい視点があることに気づかされます。この号では、そんな海と人とのかかわりを核状況の中で考えてみました。

▲バッヂ、便せん、バックナンバー御希望の方は、トマ喰い虫社まで申込み下さい。なお、3号は残りわずかです。

「トマ喰い虫」改装5号(通巻10号)  
1986年8月1日発刊 定価300円  
発行 トマ喰い虫社

〒150 東京都渋谷区渋谷2-5-9  
パル青山502  
☎03・498・6095  
郵便振替 東京6-136148  
(口座名 トマホークの配備を許すな!首都圏運動)

●おたよりください。  
「トマ喰い虫」5号はいかがでしたか？  
あなたの感想、意見、アイディア、イラスト、各地からの報告などを同封のハガキでお寄せください。待っています！



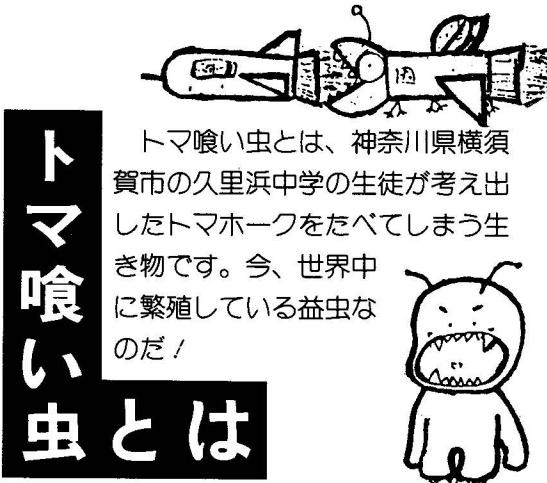
## 編集部通信

# トマ喰い虫

## 改装5号(通刊10号)

### '86/8/1

ニュージャージーはトマホークの現住所…	2
<b>特集</b>	
海につながる	
海でつながる	
核の地図にされた太平洋…	6
対談「私たちの海」を考える…	8
●ネルソン・フォスター+梅林宏道	
核実験の島 永久に故郷を奪われた人々…	12
●荒川俊児	
海洋汚染の行くえ…	14
●水口憲哉	
こんな船が来る!	
ニュージャージー寄港の意味…	16
●新倉裕史	
ずいひつ●三輪妙子…	18
私の主張●太田武二…	19
連載インタビュー④ メディアのなかから	
●ピーター・バラカン…	20
トマ喰い虫訪問①●木風舎…	23
海の軍備撤廃のための週末…	24
地域から…	26
三宅島レポート 軍事基地反対の声…	28
●寺澤晴男	
トマホーク・データ…	30
読む! 基地と海洋戦略…	32
●前田哲男	
バック・ナンバー…	36
表紙イラスト●勝川克志	
題字●平野甲賀	



84年の6月、アメリカは新しい核ミサイルの配備を開始した。むこう岸はソ連、という日本列島周辺の海は、この新種の核ミサイルの筆頭の発射海域とされ、荒波が立ち続けている。ミサイルの名前は「トマホーク」。巡航ミサイルというのが種類の呼び名だ。

新しさの理由をあげてみよう。

- ①射程距離が長い。(2500km)
- ②抜群の命中精度。(九州から発射して、北海道にあるテニスコートをはずさない)
- ③地をはうようにして飛び、発見されにくい。
- ④個定した発射基地を必要としない。

トマホークを積んだ艦船は、東京湾上から直接ソ連を核攻撃できるというわけだ。これらの特徴から導き出される「使い方」は、ズバリ、先制攻撃。このトマホークの一撃が、核戦争そのものの開始となってしまう。

アメリカは核戦争で勝ち残るということを本気で考え、そして、ついに「使える」核兵器を作ってしまった。もちろん、これまでの核兵器だって「使わない」と決まっているわけではない。だけどそれら主力の核兵器は、相手にその気を起させないように、相手を上まわる破壊力を持ってすぐむ、というのが基本的な「思想」だった。そこがひっくりかえってしまっては、もともともないという心配は、自らをかえりみて、なおふっ切れないジレンマとしてふくれる。で、やられる前にやれ。大きな破壊力よりも命中精度、早いスピードよりも発見されにくい飛び方、のトマホークが「使える」核兵器として登場したというわけだ。

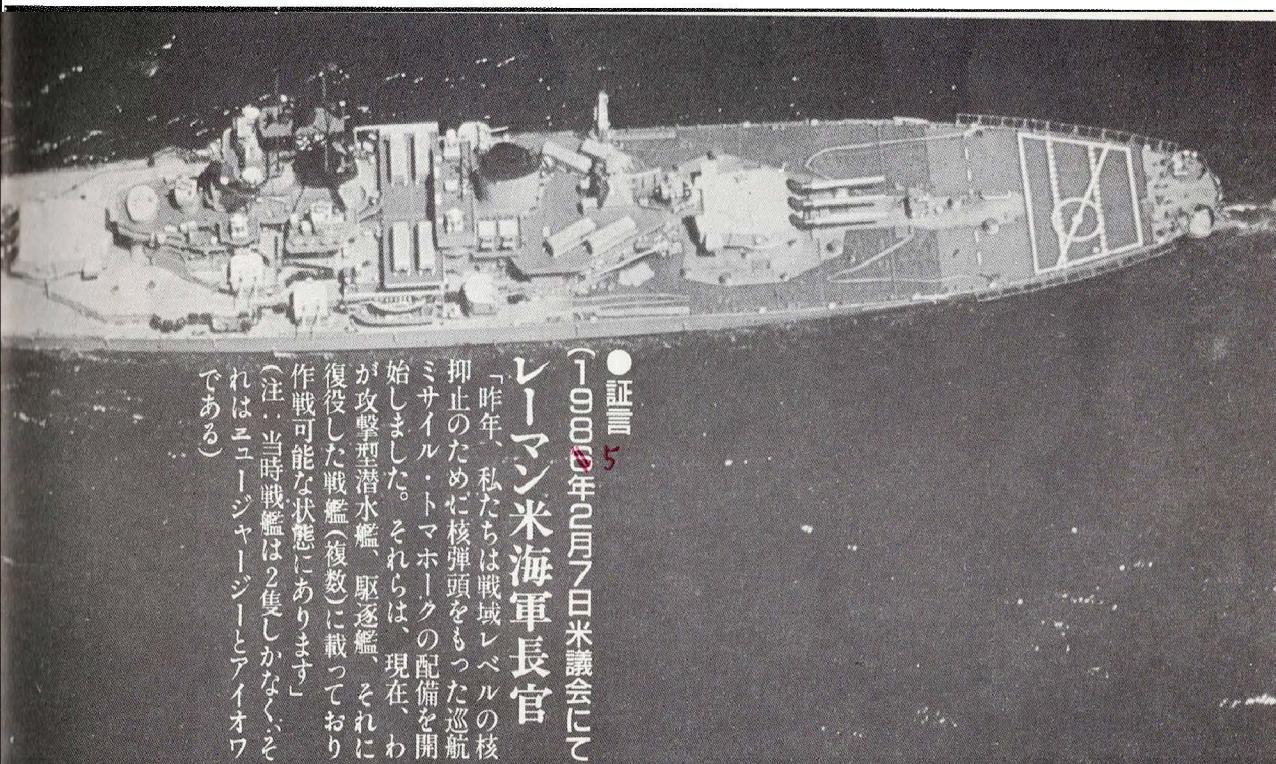
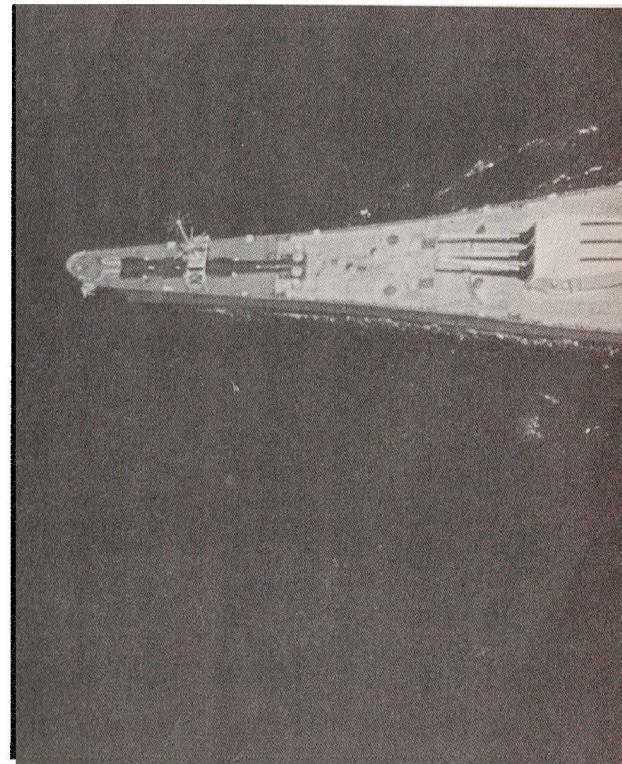
# ニュージャージーはトマホークの現住所

このぶっそうなモノが、日本周辺だけでもこの10年間非核弾頭も数えれば約4000発も配備されるという。いや、もうそれは始まっている、横須賀、佐世保にこのところひんぱんに出入港をくりかえしている原子力潜水艦が、トマホーク搭載の主役だ。

これだけ問題が大きいのだから、トマホーク搭載可能な原子力潜水艦の入港に対して強い抵抗があるのは当然だ。人々の強い反対の声、あるいは切なる願いを反映して、基地をかかえる自治体はトマホーク反対の姿勢を続けている。横須賀市や神奈川県は、トマホーク搭載可能な原子力潜水艦の入港のたびに、外務省へ出向き、「核を積んでいるのか、いないのか確かめてほしい」とがんばっている。

そんな時に、この夏、戦艦ニュージャージーという鋼鉄のカタマリが日本寄港をねらっているという。原潜たちがい、発射管がモロに見える分、なおさらトマホーク搭載はリアルな問題となるだろう。今のところ、最も明白な核巡航ミサイル、トマホークの現住所、それがニュージャージーだ。

このニュージャージーの入港は、国、自治体、そして私たちすべてに、それぞれの「非核の決意」を、するどころ問いかれている。



●証言  
1986年2月7日米議会にて  
レーマン米海軍長官  
「昨年、私たちは戦域レベルの核ミサイル・トマホークの配備を開拓止のため、核弾頭をもつた巡航ミサイルが攻撃型潜水艦、駆逐艦、それに復讐した戦艦(複数)に載つております。作戦可能な状態にあります」  
(注: 当時戦艦は2隻しかなく、それはニュージャージーとアイオワである)

# 海につながる

## 海でつながる

「海はわれわれを分かつのではなく一つにしてくれる。島々はわれわれを支え、島々が集まってできた国家は、われわれを大きく強くしてくれる」「ふたつの海」が、今、私たちに何を語ろうとしているのか。

「戦争を知ったが故にわれわれは平和を望む。分割されたが故に統一を願う。支配されたが故に自由を求める」

広い太平洋の中でも、とりわけ軍事化の密度が高いのは、じつは日本列島周辺の海だといわれている。だが、「私たちの海」の軍事化に対して、私たちはどこかのん気だ。海をうめたて、そこに生きる命あるものを根だやしにし、あるいは島であることを否定し、海の豊かさを見失ってきた私たちだからこそ、そのことが見えてこないのだろうか。

「ミクロネシア連邦憲法草案」は、こうも言つてゐる。

「海は誰のものでもない。だからこそ勝手な使い方はすべきではない」。いや、ことの順序は逆で、もともと誰のものでもない海にいだかれた人々の暮らし先にあつた。そこへ「力ある者たち」が後からおどり出たのだ。「ミクロネシア連邦憲法草案」には、こうある。

「戦争を知ったが故にわれわれは平和を望む。分割されたが故に統一を願う。支配されたが故に自由を求める」

広い太平洋の中でも、とりわけ軍事化の密度が高いのは、じつは日本列島周辺の海だといわれている。だが、「私たちの海」の軍事化に対して、私たちはどこかのん気だ。海をうめたて、そこに生きる命あるものを根だやしにし、あるいは島であることを否定し、海の豊かさを見失ってきた私たちだからこそ、そのことが見えてこないのだろうか。

「ミクロネシア連邦憲法草案」は、こうも言つてゐる。

「海は誰のものでもない。だからこそ勝手な使い方はすべきではない」。いや、ことの順序は逆で、もともと誰のものでもない海にいだかれた人々の暮らし先にあつた。そこへ「力ある者たち」が後からおどり出たのだ。「ミクロネシア連邦憲法草案」には、こうある。

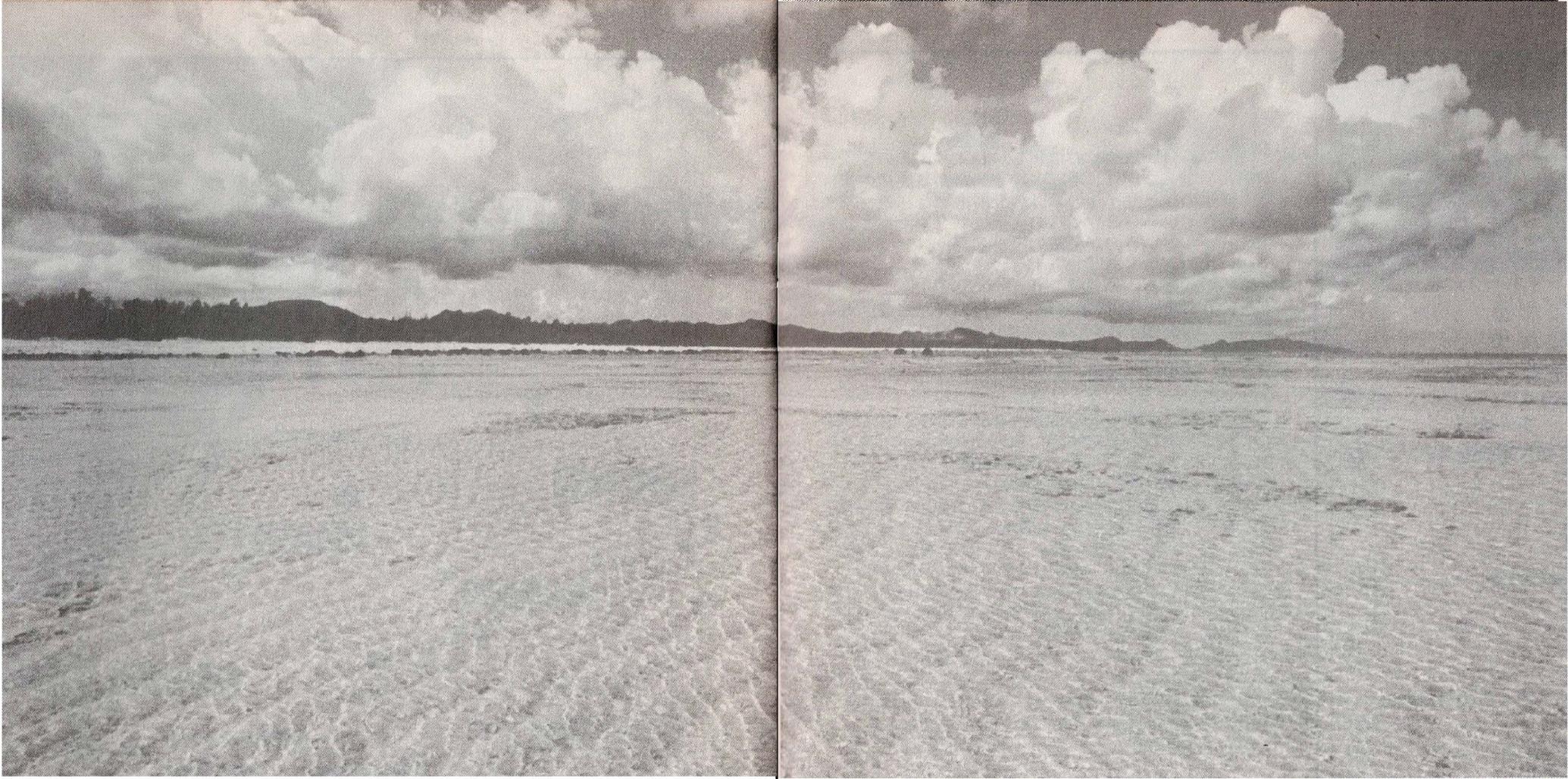
「戦争を知ったが故にわれわれは平和を望む。分割されたが故に統一を願う。支配されたが故に自由を求める」

広い太平洋の中でも、とりわけ軍事化の密度が高いのは、じつは日本列島周辺の海だといわれている。だが、「私たちの海」の軍事化に対して、私たちはどこかのん気だ。海をうめたて、そこに生きる命あるものを根だやしにし、あるいは島であることを否定し、海の豊かさを見失ってきた私たちだからこそ、そのことが見えてこないのだろうか。

「ミクロネシア連邦憲法草案」は、こうも言つてゐる。

「海はわれわれを分かつのではなく一つにしてくれる。島々はわれわれを支え、島々が集まってできた国家は、われわれを大きく強くしてくれる」「ふたつの海」が、今、私たちに何を語ろうとしているのか。

(写真は、石垣島白保の海。小橋川共男さん撮影)



今、私たちの前に「ふたつの海」がひろがっている。といつても、ふたつの海が別々に存在しているわけではない。もともとひとつのものでしかない海に対する、ふた通りのかかわり方が存在しているということだ。

「いわゆる太平洋戦略地域でいま配備されている種々の核兵器体系により、我らの環境は脅威にさらされている。ひとたび原子力潜水艦が沈没し、爆撃機の核弾頭が一発でも海に落ちれば、魚そして我らの暮らしは何世紀も危機にみまわれる」

非核を求める太平洋の人々が1980年に採択した「非核太平洋人民憲章」は、私たちの目の前にひろがる海の姿をこんなふうに描いている。

そして、もうひとつ海。海とともに生きる民が、水や魚と一緒にになって共生しようとする海。同じ「非核太平洋人民憲章」はこう言つている。

「我ら太平洋人民は、我らの恵みとなるような西欧文明しか選ばないという意思を再確認する。我らのやり方で、我らの運命に従い、我らの環境を守りたいと思う。我ら古来の伝統的慣習の方が、自然と人間の均衡をよりよく守る」

よくいわれることだが、太平洋を核の海とする者たちの論理は、「海は誰のものでもない。だから勝手に使う」というものだ。それに抗する人々の論理は、

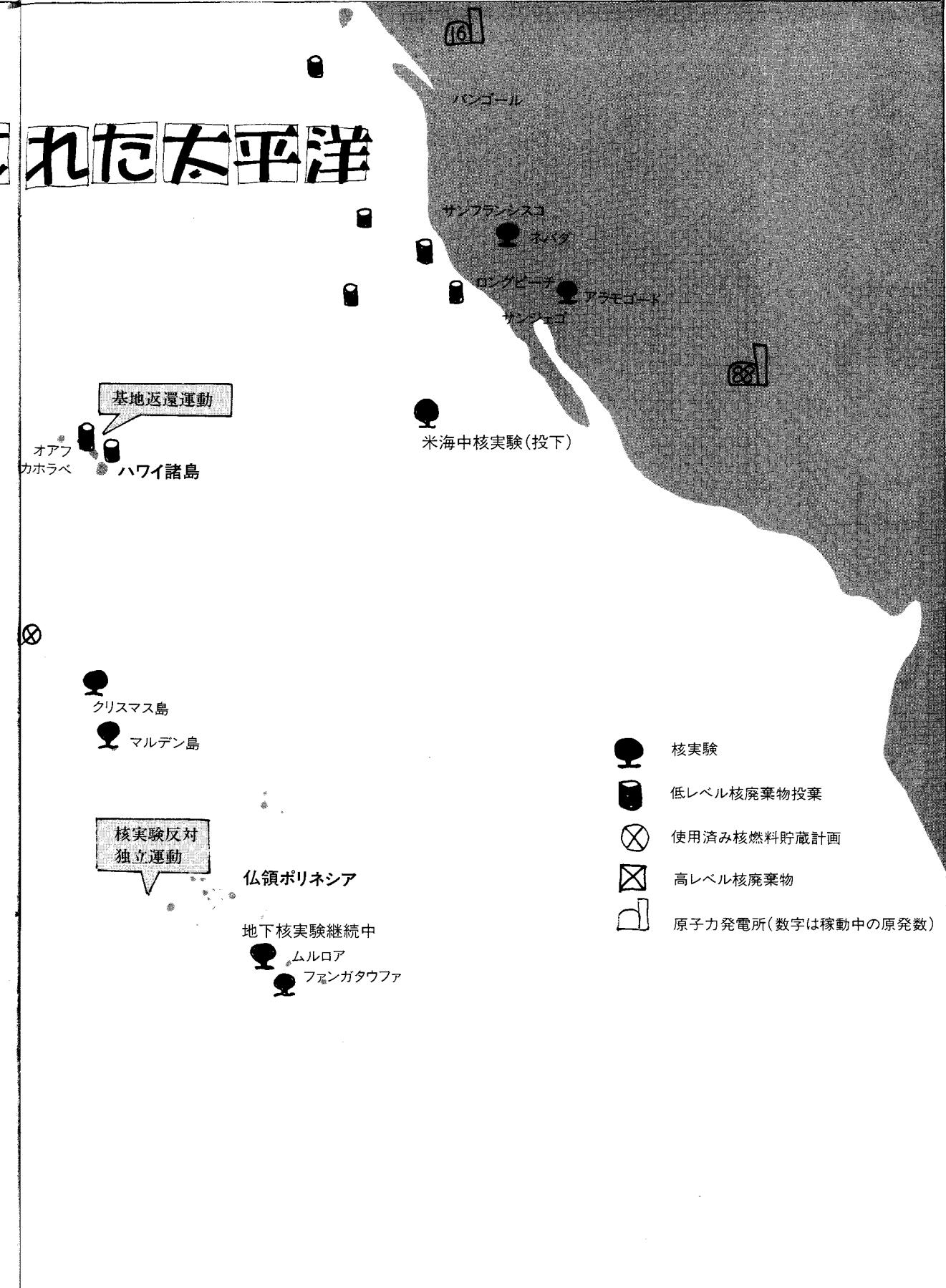
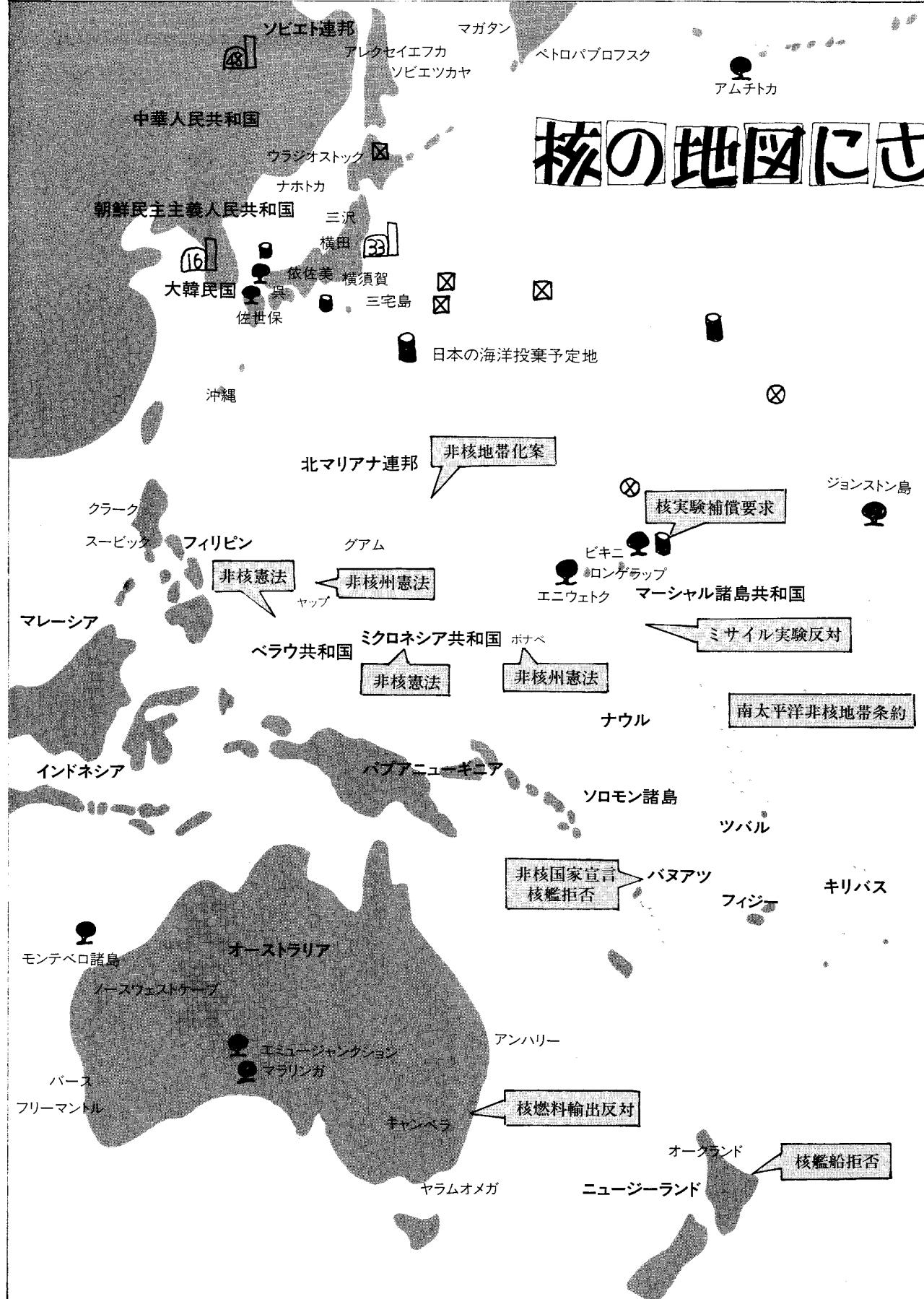
「海は誰のものでもない。だからこそ勝手な使い方はすべきではない」。いや、ことの順序は逆で、もともと誰のものでもない海にいだかれた人々の暮らし先にあつた。そこへ「力ある者たち」が後からおどり出たのだ。「ミクロネシア連邦憲法草案」には、こうある。

「戦争を知ったが故にわれわれは平和を望む。分割されたが故に統一を願う。支配されたが故に自由を求める」

広い太平洋の中でも、とりわけ軍事化の密度が高いのは、じつは日本列島周辺の海だといわれている。だが、「私たちの海」の軍事化に対して、私たちはどこかのん気だ。海をうめたて、そこに生きる命あるものを根だやしにし、あるいは島であることを否定し、海の豊かさを見失ってきた私たちだからこそ、そのことが見えてこないのだろうか。

「ミクロネシア連邦憲法草案」は、こうも言つてゐる。

# 核の地図にされた太平洋



- 核実験
- ◐ 低レベル核廃棄物投棄
- ◑ 使用済み核燃料貯蔵計画
- ◑ 高レベル核廃棄物
- 原子力発電所(数字は稼動中の原発数)

# ●対談●「私たちの海」を考える

マゼランが「発見」するまで、太平洋の島々にくらす人々にとって、海は生きる源であり、神の宿る場所だった。ところが、このひとりのオランダ人がやって来たからというものの、海は別の意味を持たされ続けている。太平洋という海を共有する私たちは、このふたつの意味の違いを見つめてみたい。

梅林 地球の全面積の70%を占める海が、今や軍事戦略の上で非常に重要な場所になっていると言われています。陸地よりも広い面積を持つ海だからこそ、科学技術の発達とともににおける大国によって戦争遂行の場として着目されるようになつてきましたと思うのですが、そういった海洋の軍事化を單に軍事的な側面でとらえるのではなく、人類と海とのかかわりといふようと思つています。つまり、

海には魚や鯨がいて、島々が浮かんでいて、そこで何万年も前から自然と人間の生活が営まれていて。そこに黒い軍艦が浮かび、核ミサイルが発射され、核実験が行なわれる、という構図があるわけですね。

フォスター そのような視野で考えることに賛成です。昨年（一九八五年）の六月にハワイで巡航ミサイル、トマホークに反対する行動をした時、私たちも同じように考えました。75匹の海の生物と人

海の軍備撤廃を／太平洋運動  
ネルソン・ラオスター

く。その後、海の軍事化を憂い、教師をやめ、平和運動に参加。35歳。

間が眞珠湾に集まつてトマホークを裁く芝居をやつたんですよ。海は多くの生物の共同社会であるとともに、人間にとつては食糧の源であり、人々の交易する場でもありました。アイランダー（島々に生活する人々）は今も海をそのようなものと考へ、固有の文化を育てています。ですから、その海を軍事化してゆくことは、そのような根源的な海のありようを変えてしまう挑戦なのです。

梅林 はじめに、今、海洋の軍事化が問題とされる背景はどんなところにあると思いますか？

## 軍事化される海

に戦略ミサイルを装備するようになつたことから始まつたと思ひますね。もし核戦争になつても、潜水艦なら海に潜つてるので生き残り兵器として使えるわけです。でも、今日のような海の緊張状能は、1980年代になつてアメリカのレーガン大統領が積極的に海上戦略を展開するようになつてからでしよう。世界を支配する強いアメリカをとりもどすために、レーガンは海軍の大増強を決定しました。これは600隻体制と呼ばれてゐるんですが、1980年に479隻だった米海軍の軍艦を600隻に増やそうとしているんです。その計画の中に、トマホークというひとつの兵器システムを導入しました。そしてベトナム戦争

に戦略ミサイルを装備するようになつたことから始まつたと思ひますね。もし核戦争になつても、潜水艦なら海に潜つてるので生き残り兵器として使えるわけです。でも、今日のような海の緊張状能は、1980年代になつてアメリカのレーガン大統領が積極的に海上戦略を展開するようになつてからでしよう。世界を支配する強いアメリカをとりもどすために、レーガンは海軍の大増強を決定しました。これは600隻体制と呼ばれてゐるんですが、1980年に479隻だった米海軍の軍艦を600隻に増やそうとしているんです。その計画の中に、トマホークというひとつの兵器システムを導入しました。そしてベトナム戦争

や、ソ連独自の海洋発射巡航ミサイルの開発などはその一例でしょう。でも、アメリカ海軍が認めているように、アメリカの方がこの点に関してはるかに優位に立つて海洋戦略のイニシアティブをとっているんです。数の上ではソ連の

以後予備役に入っていた戦艦ニュージャージーなどにもトマホークを新たに装備して復役させ、水上打撃部隊（SAG）を編成するなどなどを決定しています。

この海軍増強はきわめて攻撃的な性格のもので、「前方攻撃戦略」などと呼んでいます。更に、軍事費の増加によって、軍事費の割合が増加するなどと見えており、この傾向は今後も続くと見られています。

や、ソ連独自の海洋発射巡航ミサイルの開発などはその一例でしょう。でも、アメリカ海軍が認めているように、アメリカの方がこの点に関してはるかに優位に立つて海洋戦略のイニシアティブをとっているんです。数の上ではソ連の

●兵庫県生まれ。東京大学大学院卒。その後、東京工業大学工業科短期大学助教授となり、80年に同短大を退職。平和反核運動に参加。48歳。

# 梅林宏道

ボスター ソ連が海洋の軍事化を刺激し、永続化させる役割を果たしていることは否定できない事実です。カムラン湾の基地の強化

そもそもレーガンの海洋戦略による優位を前提として、一気に世界支配を確立してしまおうとするのですから。

## 對談

梅林 アメリカがリビア攻撃を行なった時、まさにこれがアメリカの海洋戦略なんだと思いましたね。わざわざリビアが領海を主張しているシドラ湾に入つて3隻の空母と1隻のエイジス艦を含めて演習をやって挑発する。リビアからの威嚇射撃を誘つておいてたたく。しかも三度目の爆撃にはトマホークを使うと言って、トマホークを

れました。 フォスター その通りですね。 アメリカの海洋戦略は単にソ連を核で封じ込めるためだけにあるのではなく、アメリカの意に沿わない第三世界の民衆の動きをおさえつけるためのものもあるんです。 それに、レーガンの理屈では、第三世界の背後にはいつもソ連がいるというのですから、結局この二つはひとつながりのものなんです。

## 「虫立」のつぶがり 「非核」と

## 「独立」のつながり

## 「非核」と つながり

占するアイラ

ンターたちにとって、こういった海洋の軍事化はどんな意味を持つのでしょうか。

**フォスター** 具体的には軍艦の寄港が増える、母港化される、基地化がすすむ、核の衝突の危険性が増加するという事態が進行しますが、そのことは海に生きるということが絶えず政治的な緊張の中におかれるということを意味します。つまり、魚をとるということさえ政治的な意味を持たされるということです。海におけるあらゆる活動が、いやでも大国の権力のせめぎ合いの構造の中に位置させられます。一つ一つの船が調べられたりするわけですから。

**梅林** 海洋の軍事化にともなって、アイランダーたちの生きる権利や先住民としての主権が大国の都合によってますます翻弄されるということですね。

**フォスター** そういうことですね。だから、太平洋から核をなくすという運動に、太平洋の国々の「独立」の要素が加わるのは、言ってみれば当然のことなんです。つまり、太平洋の非核化と、太平洋諸国の独立は、きわめて深い関係にあるんだと思います。

フォスター そういうことですね。  
だから、太平洋から核をなくすと  
いう運動に、太平洋の国々の「独立」の要素が加わるのは、言って  
みれば当然のことなんです。つまり、太平洋の非核化と、太平洋諸  
国の独立は、きわめて深い関係に  
あるんだと思います。

たとえは、赤道直下にあるギリバースでは、ギルバート島付近でソ連がトロール漁業権を得ていますが、そのことがアメリカを刺激して、漁業が軍事的な意味を持たざるを得なくなっています。また、アメリカはペラウ共和国の非核憲法を事実上骨抜きにするために、自由連合協定を結ばせようと、やつきになっていますが、2月の投票では長い沈黙を破つてソ連の介入の兆が現れています。最も堅固に非核を守っているバヌアツは今、キューバやベトナムやリビアと外交関係を結ぶことによって自立を確保しようとしています。長い間のマルコス独裁政権を破ったフィリピンの民衆の未来は、アメリカが軍事基地を持ち続けようとするために、大きく歪められる可能性が残されているし、ニュージーランドにしても、れっきとした独立国であるにもかかわらず、非核法を作ろうとすると、ありとあらゆるアメリカの干渉が加えられ、そ

日本が、実際に戦争を行なえる國家になるようにと、あらゆる分野での転換が求められてきている。ですから、日本の民衆もまた、自分たちの未来を選択する岐路に立たされているんですね。

フォスター つまり、太平洋を通じて、われわれはたいへんうまく

ネルソン・フォスターさん ►

A black and white photograph of a man with dark, curly hair and a full, dark beard. He is wearing round-rimmed glasses and a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is holding a microphone in his right hand, which has a ring on the ring finger. The background is a plain, light-colored wall.

咄み合う問題を共有しているといつていいでしょう。

梅林 そう思いますね。そこで、現在、私たちは軍艦の寄港を禁止する、特に核を積んだ艦船の寄港を太平洋のあらゆる港で拒否してゆく運動をめざしているわけです。が、あなたは、いわばこの運動の提唱者ですけれど、きっかけはアメリカ海軍がトマホークを配備したことだったんでしようか?

フォスター ええ。私は、アメリカはトマホークを配備することによって大きな矛盾をも背負ったんだと思っています。なぜなら、核、非核の区別のつかない巡航ミサイルを全軍艦の上にも及ぶ200隻に積むんですから、アメリカのは

**梅林** 広島、長崎の被爆体験を持つ国が、日本式解決法を輸出するなんていうことは、本当に恥ずかしいことです。建前の非核じゃない本物の非核にするために、私たちはもう一度、自分たちの原点にかえってみる必要があると思いますね。つまり、私たちはどう生きたいのか、という原点にです。

民衆が自分たちの生きたい生をとりもどそうとすると、イヤでも世界政治のしがらみに投げ出される。核は民衆のそんな自立を束縛する象徴でもあるんです。それから、海と人間とのかかわりという



▲当時村長だったジョン・アンジャインさん  
(豊崎博光さん撮影)

アメリカが救出みたいな形で島民を移住させたんです。結局島に戻ったのはそれから3年後なんですが、この時には被爆した86人と一緒に、ロングラップ出身者で当時の他の島にいて被爆しなかった29人を同時に帰しているんです。このことは、アメリカが意図的に人体実験をやったとしか思えないと言われています。死の灰の放射能と残留放射能の影響の違いを調べるためにね。

こんな状態なのに、アメリカは今でも安全だと言っているわけです。アメリカ側の言い分では、今放射能量を計ると400ミリレムで、許容量の500ミリレムだから安全だというんです。でもこの500ミリレムという数字は外部照射という被爆の問題で、体内被爆、たとえば汚染した飲料水

いるのはアメリカのエネルギー省です。

ロングエラップの住民はメジャト島というもともと無人島だったところに300人ほどが移り住んでいます。なんといっても住みにいきからこそ無人島だったわけですが、そこで医療もなく、家を建てるところから生活を始めるわけです。

核・国際環境保護団体の船が住民たちを運んだんです。医療活動は皆無ですね。やっていることはあるまでも調査だけです。身体検査をして、チェックして、それで終わる。毎年一回全員が検診を受けさせられるんです。その報告書が毎年公表されていますね。調査して

からの影響なんてまるで考えていない数字なんです。重大なのはむしろ体内被爆の問題です。あらゆる食物の中に放射能がある中で暮らしていたわけですからね。

アメリカは安全だということを主張しますから、まったくと言っていいほど責任をとっています。島を集団脱出したこと、出たんですが、一切援助しません。

入れると86人の人たちがこの死の  
灰を浴びたわけです。

ヤル諸島の北部に降らせました。ビキニから約150km、190キロ離れたロンダラップでは、当時82人の住民がいて、おなかの中の赤ちゃん4人がいた

1100倍の  
規模で、たい  
へんな量の死  
の灰をマーシ  
反核バシフィックセンター東京  
荒川俊児

という水爆実験ですよね。当時は近を航行中だった日本の漁船、第五福竜丸が死の灰を浴びて被爆、乗組員の久保山愛吉さんが亡くなってしまいました。この水爆は広島型の約

# 奪われた

書きこんでいくと、一目でわかる  
と思うんですねが、核実験場にされた  
のは太平洋地域が圧倒的に多い  
んですね。他にソ連、大西洋、  
アフリカでも行なわれていますが  
集中しているのは太平洋です。マ  
ーシャル諸島のビキニ環礁、エニ  
ウエトク環礁、アリューシャン列  
島でアメリカが、ポリネシアのム  
ルロア環礁、ファンガタウファ環  
礁でフランスが、オーストラリア  
のモントベロ諸島、マラリング、  
エミュージャンクション、それか  
ら今はキリバスという独立国にな  
っているクリスマス島、そしてマ

1946年、太平洋のビギー島に上陸したアメリカ軍の将校は、「世界の戦争を終わらせるため」の実験を行なうと称して100人の島民を移住させた。以降、太平洋地域で核所有国が行なった核実験は約140回を数えている。

その結果、この海域に住む本来の住人たちはほとんど永久的に故郷を奪われたうえ、今も飢餓や放射能汚染に苦しむ生活を強いられている。

# 故郷を奪われた 人びと

ルテン島でイギリスか、それそれ  
行ないました。現在は一応フランス  
をのぞいた国は太平洋での核実  
験を中止している状態ですが、問  
題は実験を止めたから解決する  
ということではなくて、その後も人々  
の健康や環境に深刻な影響を及  
えているし、実験国側ではその責  
任を一切とっていないということ  
です。

死の灰の中で  
3日間放置される  
も知られているのは

という水爆実験ですよね。當時近を航行中だった日本の漁船、第五福竜丸が死の灰を浴びて被爆、乗組員の久保山愛吉さんが亡くなりました。この水爆は広島型の約1100倍の規模で、たいへんな量の死の灰をマーシャル諸島の北

つたし、何もわからない子供たちは、めずらしさに、地面をころげまわって遊んだりしたんですね。一日目にアメリカの調査団がやつてきて、「水を飲むな、ヤシの実を飲め」とだけ言って帰っちゃ

チくら  
い積も  
ったそ  
うです  
島の  
人た  
ちはそ  
れが何  
かもわ  
からな  
か  
つたわ  
けです  
よね。こ  
のあたり  
は飲  
料水は  
雨水で  
すから  
ドラム  
罐  
に水を  
ためて  
ある。そ  
の上にも  
降



# こんな船が来る!

●ニュージャージーとは

この8月に、ニュージャージーという船が長崎県の佐世保か、神奈川県の横須賀に寄港を予定しています。

このニュージャージーはアメリカの戦艦で、核つきの巡航ミサイル「トマホーク」を装備していることはほぼ確実だと見られています。つまり、非核三原則のある国に、核兵器を積んだ船が堂々と入港しようとしている、とい

うことになるわけです。

この事実に、私たちはどう向き合うのでしょうか。

ニュージャージーがどんな船なのか、そして、その寄港がどんな意味を持っているのかを見つめてみることで、私たちが建前ではない本物の「非核」を実現する道へ踏み出す一步を考えてみたいと思

## ●ニュージャージー寄港には、こんな意味がある

戦艦ニュージャージーがいかなるシロモノか、ということについて、特にその要注意点についてここで整理してみよう。

まず第一に、強いアメリカをスローガンとするレーガン政治の象徴。よみがえった巨艦。

第二は、過去2回の復役もそ

だつたが、今回の復役でも、ニカラグア、レバノンとたて続けに参戦していること。巨砲は火が吹くためにみがかれた。

そして第三に、巡航核ミサイル、トマホークの搭載。時代遅れの巨艦は、いきなりアメリカ海洋戦略の最先端におどり出た。

これらの要素をまとめあげて言えば、ニュージャージーは、きわめて政治的なシロモノであるといふことができる。同時に、いや、だからこそ、きわめて戦闘的な艦船へ巨砲をキラつかせての恫喝から、いざとなつたらこれだからねと核攻撃まで組みこんだ艦船)と言えるだろう。

### その気になれば 通告なく寄港も

さて、トマホークの搭載によって兵器体系の近代化を果たしたニュージャージだけれども、戦艦大和に対抗して作られたという古さではカバーしきれない。燃料費も人手も食う。運用コストの高さはいかんともしがたい。

そこで必要となってくるのが、作戦海域に近い寄港地あるいは母港だ。8月、と噂されている日本への寄港も、そのための足がかりであると見ていいだろう。たとえ母港としないまでも、修理や補給

のためにいつでも寄港できる場所は不可欠だ。その場所としてねらわれているのが佐世保、あるいは横須賀というわけだ。つまりそのことは日本周辺の海が、ニュージャージーの活躍する海域になる、ということになる。

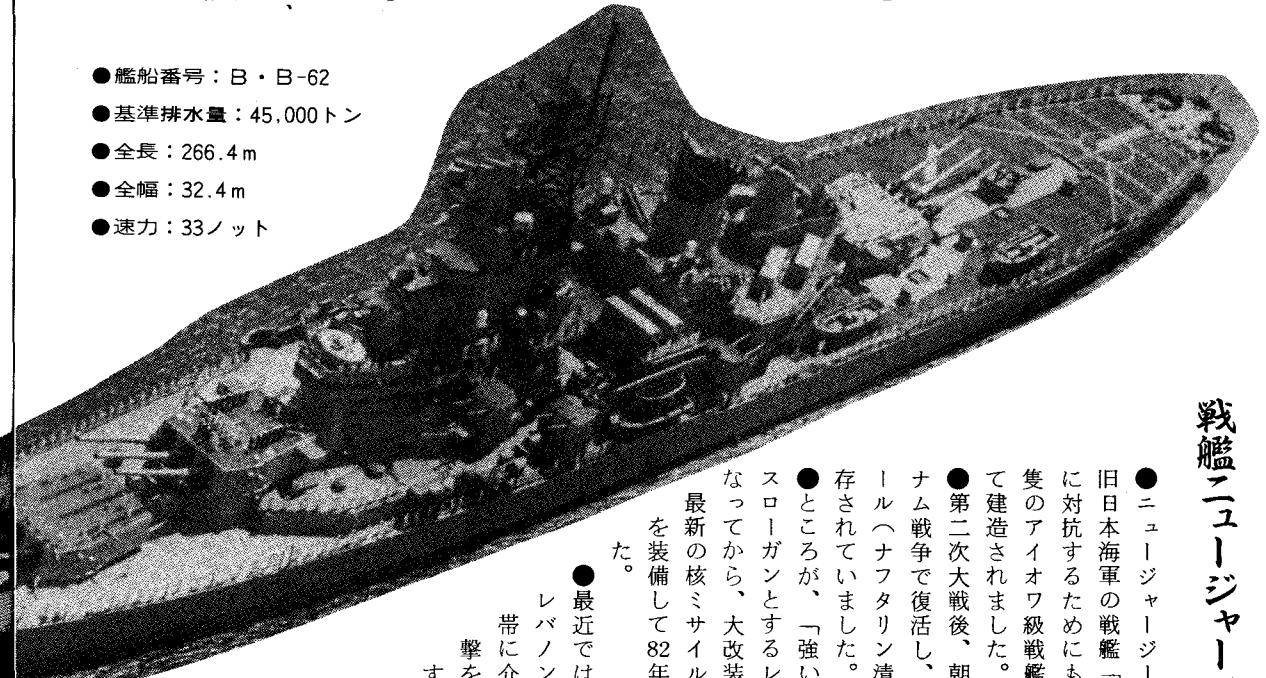
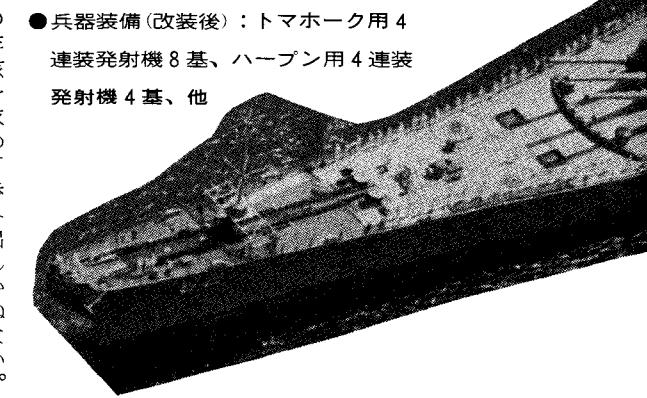
厳密に言うと、このニュージャージーは通告することなく日本の基地に入港できる。その気になれば明日にだって入港できる。日米安保条約に基づく日米間のとり決めでそうなっているのだ。にもかかわらず、くり返し「入るぞ、入るぞ」と言っているのはなぜか。

それはこの艦が問題ありの艦だからだろう。その問題とは、先にあげた点、とりわけトマホークを搭載していることにあるのは言うまでもない。で、そうした問題があるから新聞はくり返し書く。と、いうよりも問題を自覚する日米両政府が、人々ははたしてこの問題をどのくらい問題とするかを判断するために、情報を小出しにして

### 本物の非核めざして 自治体が

ニュージャージー寄港に反対する声がはじめから無視していいようなものなら。あれこれ観測気球をうち上げながら寄港をかためるなどという手順はいらないはずだ。では何を「気にして」いるのか?私たちの見るところでは、83年(に)もニュージャージーは日本寄港をねらっていた)の横須賀市長・神奈川県知事連名の「入港反対声明」や、旧軍港市(吳、佐世保、舞鶴、横須賀)の非核アピール、「非核兵器神奈川県宣言」、あるいはトマホーク搭載予定原潜入港時に自治体(横須賀市、神奈川県)が外務省に出向いて核の有無を確認するよう申し出ている、といった、自治体の非核の決意と、その自治体をささえる(あるいは自治体に要求する)人々の声が、彼らの気にするところ。

### ●兵器装備(改装後):トマホーク用4連装発射機8基、ハーブン用4連装発射機4基、他



●第二次大戦後、朝鮮戦争、ベトナム戦争で復活し、その後モスブルー(ナフタリン漬け)状態で保存されていました。

●ところが、「強いアメリカ」をスローガンとするレーガン政権になつてから、大改装がされた後、最新の核ミサイル「トマホーク」を装備して82年に復活しました。

●最近ではニカラグアやレバノンなどの紛争地帯に介入して艦砲射撃を行なっています。



「もつとみんながテレビで

ビシビシ言い出したら

# トマ食虫 イニシアビュ

けじゃなくて映像と音が一緒になってひとつ的作品ということですから、曲だけの場合とちょっと意味が違ってくるかもしだいけど――聴くだけでなく映像がある」とで違うと思う点は?

面白くなりますね」

●ピーター・バラカン

ロック・ミュージックを音と映像の両方で紹介するテレビ番組「ザ・ポップーズMTV」のビデオ・ジョッキーとして人気上昇中のピーター・バラカンさん。個性を生かした選曲と、流暢な日本語で思つたことなどをじしじし言つてしまふジョッキーぶりが好評です。

――司会者が自分の意見や好みを一番組の中ではつきり出すということは、今までの日本の音楽番組にはたいへん少ないので、「ザ・ポップバーズMTV」は意欲的な存

「これはTBS側の企画でもあつたので、僕としては恵まれていたわけでもあるんですけど、そういう意味でテレビ局側にも勇気があ

か  
？

イターのブルース・コバーンなんか映像もよかったです。歌って内容もよかったです。政治の欺瞞を歌ったものだったけど。それから最近アメリカではまたアメリカを批判するものが多くなってきましたね。ジャクソン・ブラウンな

まつたく関心なしか、それば  
んかもよかったです。押しつけが  
ましくなくて

——そういうメッセージ性のある歌つていうのは日本にもあることはあるんですけど、なかなかヒット曲にはならない。その点、

イギリスやアメリカにつながることますが、どんだけるんだと思いま

ましくなくて」  
が、そればつかり  
イギリスやアメリカでは大ヒット  
につながることも多いようを感じ  
ますが、どんなところに違いがあ  
るんだと思いますか？

ていうか。日本の場合、まったく関心がないか、そればっかりか、極端じゃない？ 何か特にやらなくて、友だちと話してる時に、政治や社会や核の話題が出るっていうことって少ないんじゃないでしょうか」

——生活と政治の間に線をひいているというか。

「いい香組にでかけると思うし、やることがいっぱい残ってるからかえってやりがいがあるんですけどね」——紹介するものはどうやって選んでいるんですか？

「ひと言で言っちゃえば主観ですね。僕ひとりが選ぶんじゃなくて、スタッフ6人で選んでいます。やっぱりしゃべり手が熱意を持って紹介できるもの、自分に何か訴えるものがあるっていうことかな。

ただ、ビデオの場合は曲の良さだ

——たとえば曲に社会的なメッセージや背景がある場合、解説を加えてますよね。

「やっぱり作り手がそれだけの信念を持って伝えようとしている」とだから、それを多少なりとも解説しないことには不親切だと思うしね。必ずしも自分の意見と合うものばかりではないけど、そんな時にも自分なりの意見は言うし

——最近注目したものはあります

A black and white photograph of a young man with short hair, sitting on a dark, textured floor. He is leaning against a wall that features the year "1984" written in large, light-colored, block letters. He is wearing a light-colored, button-down jacket over a dark, long-sleeved shirt, dark pants, and white sneakers. His hands are clasped in his lap, and he is looking directly at the camera with a neutral expression. The lighting is somewhat dim, and the overall composition is a candid, possibly personal photograph.

### ▲ピーター・バラカンさん(渋谷にて)

る関心もありと  
強い方なんじゃ  
ないかな。特に  
○○党を支持す  
るとか党員にな  
るとかいうんじ  
ゃなくとも、生  
活にからむ問題  
として考えるつ

「そう。ヨーロッパってアメリカとソ連の間にあって、もしも核戦争が起きたら、っていう実感がすごくあるみたいね。今は相当真剣に考えてるみたい。たとえばデモを行ったりしなくても反核の気持はあるし、反核は支持してるっていう人が多い。それにサッチャーポンペーになって、かなり労働党を支持する人が増えたようですね。労働党に賛成するわけじゃないけど、今のやり方はおかしいんじゃないかなっていう人も含めてね」

——ピーターさんから見て、そんなイギリスとくらべて日本はどう見えますか。



# 楽しく生きるための— 本の専門店

書店を始めたきっかけはって、  
よく聞かれるんですけどね。昔  
から本が好きで、本屋を開くのが  
夢だったのかって。でも、そういう  
ようなことはなかったんですね。  
ただ、自分のやりたいことと食べ  
るために手段としての仕事という  
ものをなるべく近づけたいってい  
うか、まあ、まったく同じっていう  
のは難しいだろうけれど、うん  
と離れているよりは近い方がいい  
と思ってね。要はそれで自分が楽  
しく生きていきたいっていうのか  
な、それが一番大きな動機ですね。

たまたま本ていうのは自分が考  
えていることとか、もっとみんな  
に知ってもらいたいことをメッセ  
ージとしては伝えやすいですよね。  
どんな本をそろえているかってい  
うことでも、ひとつのメッセージ  
になると思うんですよ。そんなこ  
とで、世の中もうちょっと生きや  
すくならないかな、楽しく生きら  
れないかなっていう思いと、その  
ための力にならないかなっていう  
気持もちょっとあってね。

本を選ぶ時の基準ですか？う  
～ん、言葉で説明するの難しいで  
すねえ。自分の中では自然の問題

も、くらしのことも、核の問題もつながってるんですけど、それを説明するのって難しいなあ。読んで楽しいこと、人にも読んでもらいたいと思うもの、何かをするための本、かな？ それから強いと言ふなら物がすべてじゃない価値観を見つめてみたいってこと。

僕は山が好きで、よく山へ行くんですけど、山に行ってどんなことを感じるかっていうと、自分にとって一番大切なことって何なんだろう、っていうことを教えられるような気がしてね。山の一番の良さって数字で表せないんですよ。すごい景色だなぁ、とか、たった一輪の花が素晴らしいとか、そんな時に、たとえばお金がたくさんあることと、ひとつの花を見ることと、どっちが幸せなんだろうって考えさせられる。そんなことで自分自身の生活や生き方が変わってきたような気がします。

ひとつの原生林を伐採すると、水害が起りやすくなるとか、いろんな弊害があげられるけど、ほんとうに大事なことって数字にならないもので、自然でいうのは僕らを生かしてくれていると思うん

です。どうしても物質的なもので計ろうとする癖ができちゃってるでしょ？僕の中にもそれはあるんだけど。だから、そんな物差しとは違う、別の物差しを自分の中にいつも持っていたいし、もしかしたらそっちの方が幸せしてくれるんじゃないかなって、そんな気がするんですよ。

結局は価値観なのかなあ。何を幸せと感じるのか。物が豊かになつて、公害を出しながら物が増えていつて、それが幸せだって錯覚をしちゃうじゃない。そんな幸せが実は錯覚なんだっていうことを、僕は山から学ばせてもらったって思いますね。

木風舎を始めて何が良かったって、友だちがたくさんできたこと。とにかくそれが一番うれしいことです。

●東京都杉並区阿佐ヶ谷南3-45  
- 4 ● ☎ 03-398-2666 ●午前

11:00～午後7:00(休日なし)  
●書店の他に、太極拳や絵の講座、  
コンサート、ビデオ上映会、シン  
ポジウム等のイベントもやってま  
す。会場の貸し出しもあり。

# 「木風舍」

木造りの落ち着いた店内にはいろいろな本が並んでいます。山の本、写真集、食べものの本、マンガ、詩集、もちろん反核の本も。でも、普通の書店とはどこか違う、東京都杉並区の「木風舎」。共同経営者の井上令子さんと一緒に開店して4年、店主の橋谷晃さん(写真)に会いました。元気な笑顔とてらいわいな応待が気持ちいい!

ピーター・バラカン Peter Barakan  
1951年、イギリスのロンドン生まれ。ロンドン大学で日本語を学び、さらにロック・ミュージックが好きだったこともあって1974年に来日して音楽出版社に勤務。その後、坂本龍一などの所属するマネージメント・オフィス、ヨロシタ・ミュージックを経て、現在はフリーのビデオ・ジョッキー、ディスク・ジョッキーとして「ザ・ボッパーズ MTV」(TBS テレビ／火曜0:15~1:13)、「全英ポップス情報」(NHK・FMラジオ／水曜21:15~21:55)等で活躍中。



個人レベルから始まらないと…

最近ようやく、いろんな本を読む  
ようになってきたんだけど」

う。ただ音楽によって今まで知らなかつたこと、たとえば歴史的事実とかを知ることになつたり、もつと調べてみようしたり、つてことはあるでしようけどね」——きつかけにはなる、と。

「そうですね。でも、それだけじゃなかなかね。もつといろんなことが重なつてゐるでしょ。教育のこととか、親との関係とかね。学校でもあまり教えないようだし」——日常的でないわけですかね。

「だから、本当に効果的なことをやるんだつたら個人レベルから始まらないとダメだつて気がします

りテレビでやらなきゃダメですね  
不特定多数の人が見るものじゃないと。活字は関心がある人じゃなく、  
きや読まないから。意見を交換する場、ケンカする場でもいいと思うのね。一方的じゃなくてね。それから、人気のある人がもっとビシビシ言い出したら面白くなりますよね。たとえばビートたけしが言つたらインパクトあるもんね」  
——不偏不党なんて言つていても、実はずいぶん片寄つた意見しか出でこないんですね。これからもビシビシ言つてくださることを期

に対しても不満も出てくるはずだと思うんですけど、刺激がないっていうのかな。

だからもっと状況が悪くなつて危機感が実感できるようになつたら、また違うかもしれないけど、とりあえず今は別に困らないからね。でも、僕だってあんまり批判できません。自分自身も、どうせ政治はうそつきだ、とか、どうせ何も変わらな

な意味で受けとる側が社会に関心があるとか、どういうふうに物を見るかっていうことだと思いま  
すね。その意識がない人はどんな  
歌聞いても変わらないような気が  
するんですよ。だから音楽にメッセ  
セージがないとかいうことよりも、  
意識がないから音楽に表れないつ  
ていうのかな。反核コンサートに  
行くことと、その人が日常でも核  
のことを考えてることは同じじ  
やないですからね。でも、僕は音  
楽が人の価値感を変えるだけの力  
を持ってるかっていうと、そこ

ね。たとえば戦争みたいなものだから考えてみれば個人対個人のこの延長だと思う。『あいつはイヤな奴だなあ』って思うこと、これも暴力だと思うのね。そういう人間ひとりひとりの暴力的な関係を大きくしていくと、国と国との関係につながるんだと思いますね——メディアの影響も大きいですね。

●6月27～29日

## 海の軍備撤廃のための週末

吳でも元気にデモ



スピーチの合い間にはロック・バンドの演奏があって、出店も並び、ちょっとしたお祭り、という感じの集会風景。

デモの途中で風船を集めて型どったニュージャージーを「解体」。青い海の色をした風船はひとつひとつ、道行く人たちに配られました。(横須賀)

それに反対する世界的な世論をつくるために、「海の軍備撤廃のための週末」が、6月27～29日の3日間、世界中の海軍関連施設の近くで行なわれました。まだ各地から届いている報告はわずかですが、日本の行動も含めて紹介しましょう。

### ●日本

#### 横須賀、吳、佐世保で行動

日本では本土にある三大海軍基地、横須賀、吳、佐世保で同時行動が行なわれました。横須賀では、28人の呼びかけ人の呼びかけを受けて約65団体、200人が実行委員会をつくり、「コモン・デイト6・29 太平洋」をともに戦艦ニュージャージーを止めよう!という名称で集会とデモが行なわれました。

民衆とともに戦艦ニュージャージーの8月寄港という形で私たちの前に姿を見せていました。世界同時行動の中でこの問題を強く訴えました。

横須賀の草の根運動の人々がこの日は多勢参加して出店を出した。高校生のロック・バンドが参加した他、キリスト者の参加も多かった。そして、ニュージャージー寄港を本当に止めなければ、という草の根の真剣な気持が準備段階から強く伝わってくる行動でした。

吳では、「6・29アクション・イン・クレ」と名づけられた。中日地方の反核・反基地運動のネットワークも含め、34団体がこの行動のために実行委員会を組み、当日約120名が参加しました。全通廣島の労働者や、関西からの参加者、そして地元のYWCAからの参加が印象的だった。市民運動の集会で、吳で100人以上が集まつたのは画期的なことだったのです。

佐世保では、集会という形の催しは行なわれませんでしたが、福島のカント州グロトンでは38番目のロック・ネイビイに包囲されました。一方、戦艦ミズーリのサンフランシスコに通じる道路を抗議団が封鎖し150名が逮捕されました。原潜の巣窟と言われる米コネチカット州グロトンでは38番目のロック・ネイビイに抗議して6月28日、造船所のゲート前でダイ・インが行なわれました。「トライデント阻止連合」の100名が参加。ヘレナを建造したゼネラル・ダイナミックス社の子会社エレクトリック・ボート連絡先 東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502号 トマ販売

岡と熊本から独自にそれぞれ10名の反基地ツアーが佐世保を訪れ、世界の同時行動の人々と志を共にしました。

### ●フィリピン

#### サービス基地へ自動車デモ

フィリピンでは、6月28日、マニラからバターン半島にあるスティック米海軍基地にむけて自動車デモが行なわれ、その後、サービス基地前で400名が「アメリカは出てゆけ」と叫んで抗議行動をしました。メッセージには「これを拾った方の所には、サービスで核爆発や

核事故があったときには放射能も届きます」と書かれています。基地前では、「アメリカの核戦略はフィリピン人民を犠牲にしようとしている」と強く訴えました。

### ●アメリカ

#### 小舟で包囲

6月28日、時差を考えると日本の行動と同じ時に、戦艦ニュージャージーの兄弟艦ミズーリがゴールデン・ゲート・ブリッジのあたりで25隻の小舟のビジネス・ネイビイに包囲されました。一方、戦艦ミズーリのサンフランシスコに通じる道路を抗議団が封鎖し150名が逮捕されました。

サンゼルス級原潜ヘレナの進水式に抗議して6月28日、造船所のゲート前でダイ・インが行なわれました。「トライデント阻止連合」の100名が参加。ヘレナを建造したゼネラル・ダイナミックス社の子会社エレクトリック・ボート連絡先 東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502号 トマ販

### ●太平洋運動

#### 行動計画実現へ力ナンパを

6月の国際共同行動を準備した反トマホーク・アジア太平洋運動(「海の軍備撤廃を!太平洋運動」に改称)は、運動をさらに発展させるための行動計画(大衆的な宣伝をすすめる。1987年に太平洋反核ボート会議の開催など)を立てました。この行動計画を実行するため、運動に参加している国々の人々にカンパを訴えることになりました。非核・独立のアジア太平洋を創り出すために…

●カンパ送り先  
郵便振替口座 東京9-1889  
28 口座名 反トマホーク・  
アジア太平洋運動基金(カンパ  
一口1,000円 特別カンパ  
一口10,000円)  
連絡先 東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502号 トマ販





寺澤晴男さん

1937年三宅島生まれ。国学院大学卒。青ヶ島中学校、都立柏江高校教員、東京都教育委員会社会教育主事を経た後、三宅島に帰り、現村長を務める。

## モノも金もいりません

東京都三宅村は、浜松町から定期便の船で約1時間、飛行機で約1時間の距離にある。厚木基地に匹敵する2000メートル滑走路と空港設備が必要とされる軍事基地建設の候補地として名があがつてから約3年。アメリカの航空母艦ミッドウェイの艦載機が夜間離発着訓練（略称H-1P）をするための施設建設を目標とする政府自民党、防衛庁は、7000億円にものぼる見返り公共事業援助金をちらつかせて、村民に建設受け入れを迫っている。しかし、人口4250人中の約8割もおよぶ島民たちが反対の声をあげ、2000人が参加する官民共用空港に反対する会を84年に結成。村長、議会、住民が一体となつた反対運動を続けていく。

——三宅島の人々が、これだけがんばっている、その理由は何ですか。  
寺沢 うん、自分たちのふるさとは誰にも侵されない。自分たちで守るんだという郷土愛が根底にあって、思想・信条が先にあるわけじゃないから、こんなに団結して強いんだと思ってますよ。

——空港建設で島の産業振興がはかられるという人もいますが。

寺沢 三宅島は、伊豆諸島のなかでも最も噴火の危険が多い島な

んです。この50年間にも3回の大噴火を経験しています。それを乗り越えて住民は生きてきた。もちろん行政の保障も確立されていたわけではないので、自分たちでやる以外になかった。他力本願というよりは、その度、自分たちで活路を

切り拓いてきている。だから、今回件で“国益”“世界のなかの一員”と称して自分たちが犠牲を負って推進せねばならんというのは、わからんですよ。

地方自治というのは、あくまで

もそこに住む人々が自分たちの生

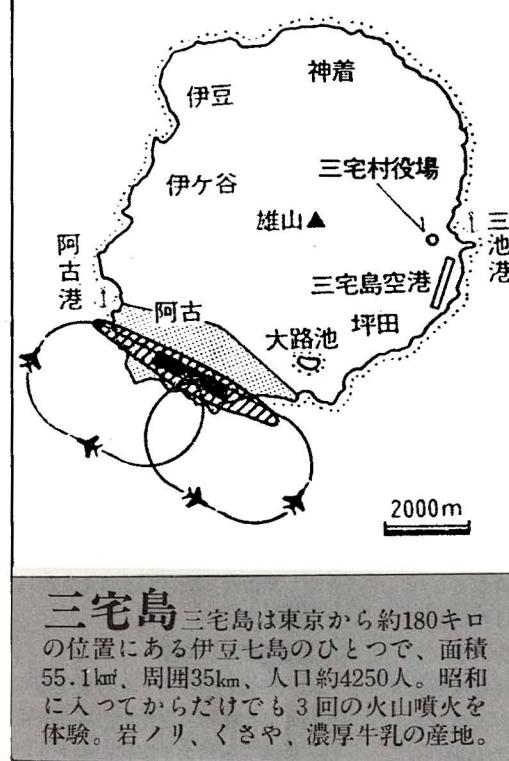
りませんよ”といいたい。見返りで島を興そうなんて、一部の人間は考えるかもしれないが、多くの人々は考えていませんよ。官民共用空港作って、うるさいからと一ヶ月反対とは三宅島の住民はいわないけれども、こういう一つひとつ的事で強硬に反対すれば、そんな目的も最終的に達成することになると思います。

寺沢 そういう事は、よくいわれますよ。例えば交付金で会館が建つ。古くなれば建て直さなければならない。その時、防衛庁や国に行く。防衛庁は、建ててあげましょう、その代りにこういう施設を作らせてください、とだんだん条件を重ねて、それをのまなければ金は出せないと言う。

それに、維持費、人件費などは国が負担しませんから、すべて自治体や住民の負担になる。今の公民館、学校、役場などの施設を維持するだけでも公民館がひとつぐらいの金が毎年かかっていますよ。その上に立派な公民館を建てて誰が利用するんですか。例えば、すこし照明が明るくなつた公民館ができるても、われわれの生活や心の豊さは、そんなものじゃ買えないんですよ。

空港作って、住民が夜も眠れない生活を送らざるをえないとした

ら。子供たちの発育不良、妊娠が流産するようになつて、行政の財政力が豊かになる。そんな政治はできません。住民を犠牲にして、何が三宅村の発展ですか。住民あつての三宅島なんですから。



三宅島 三宅島は東京から約180キロの位置にある伊豆七島のひとつで、面積55.1km<sup>2</sup>、周囲35km、人口約4250人。昭和に入つてからだけでも3回の火山噴火を体験。岩ノリ、くさや、濃厚牛乳の产地。

活の場所をよくすることに責任があり、義務なわけです。地方自治で、その地域がよくなれば日本全体が豊かになるし、社会全体がよくなる。いまのようく他力＝国の方で開発してもらうような考え方には捨てなきやいかん。

よそから活力を導入しても、それは見せかけの活力であつて本当に住民のためにはならんですよ。ここにこれだけの緑と自然がある、いい気候にめぐまれている島に、なんで厚木でいやがられ、全国で嫌われ、沖縄の様に住民の生活を破壊するものをもつてくるのか。そんなものをわれわれが協力

する必要があるのか、ということを各自治体や地域住民が主張して、自分の所には作らせない、という気持でいいんだと思いますよ。だから、安保反対とかトマホーク反対とは三宅島の住民はいわないけれども、こういう一つひとつ的事で強硬に反対すれば、そんな目的も最終的に達成することになると思います。

三宅島は、運命共同体のような連帯が、意識するしないにかかわらず歴史のなかで形成されてきていましたが、空港問題で精神的に分裂し、きずなが失われてきていた。その意味でも“モノも金もない”といいたいね。

——空港建設で基地交付金が入り施設が整うという話には。

買えない心の豊さ

## TOMAHAWK

## DATA

予算審議にあわせて行われる恒例のS.J.ホステットラー海軍少将のトマホークに関する議会証言が入手できたので紙面の許すかぎりその主要部分を訳出する。特に、今日、海軍当局がトマホーク・システムを軍事的にどう位置づけているかを理解するのに役立つだろう。また配備の進行状況を知る上でも貴重である。注目すべき点は次の通り。

## ●ホステットラー合同巡航ミサイル計画局長の証言

1986年3月11日 米下院予算委員会国防小委員会

## 背景

昨年、述べましたように、海軍の目標は戦争を抑止すること、そしてもし抑止が失敗したときには敵の攻撃に効果的に対応することです。従って、私たちは現有の艦船や建造中の艦船の能力を広範囲の作戦を遂行できるように極大化する方法を見出さなければなりません。海洋発射巡航ミサイル・トマホークはそのための努力に重要かつ経済的な貢献をするものです。

トマホークは単に一つの武器ではなく、数種類の形のミサイルと、数種類の形の発射台と、水上艦と潜水艦の複雑な混合システムよりなる一群の兵器体系です。

現在、艦船に配備されている海洋発射型のミサイルは、対艦攻撃用トマホーク(TASM)、通常弾頭対地攻撃用トマホーク(TLAM/C)、核弾頭対地攻撃用トマホーク(TLAM/N)の三種類です。

TASMは潜水艦および水上艦に全面的に実戦配備中です。TLAM/Nは、予定通り1984年6月に実戦配備状態に入りました。TLAM/Cのうち水平攻撃モードのものの装

①通常弾頭対地攻撃用ミサイルTLAM/Cが第三世界への介入兵器として極めて重視されている。  
②核抑止力の飛躍的向上を核トマホークに期待している。  
③トマホーク能力をもった潜水艦数は1985年末に15隻、1986年末には25隻になる予定である。  
④トマホーク能力をもった水上艦数は1986年3月時点で8隻である。

上艦や潜水艦に設置することによって、私たちは攻撃能力を倍加することができます。これは、計画されている空母戦力の水準を越えて攻撃能力を多方面に散らすことになります。その結果、ソ連はすべての戦闘グループの船を潜在的な脅威と見ねばならずソ連の対応を複雑にさせるでしょう。〈中略〉。

たとえば、対艦トマホーク(TAS M)は、通常弾頭一発で大きな損傷を相手に負わせることができます。また、従来よりも水上艦や潜水艦の攻撃射程距離を4~5倍に伸ばし、250マイルの作戦距離をとることができます。さらに目標探索能力が広がったため敵艦の照準・攻撃能力が強化されました。

通常弾頭の対地攻撃型トマホーク(TLAM/C)は、トマホーク計画の心臓部分であると私は信じていますが、一連の陣容の水上艦や潜水艦に設置された暁には、海軍に新しい打撃能力を付与するでしょう。この兵器は、艦船やさまざまな陸上目標をたたくための単一の通常弾頭を装着する場合と多くの小爆弾を内蔵する弾頭を装着する場合があります。その多様性と500~700マイルの射程は海軍戦闘に新しい可能性をひらきつつあります。

水上艦配備は  
8隻が完了

通常弾頭の対地攻撃用ミサイルは、空母艦載機の消耗が激しすぎる場合にそれを補助したり補完したりします。それは、より高価な航空機やパイロットを危険にさらすことなくアメリカの意志と決意の表明として、限定的でよく計算された対抗手段を講ずることを可能にすることです。ま

## TOMAHAWK

## DATA

たそれは、わが攻撃型潜水艦と水上戦闘艦船の大部分から陸上目標を高度な打撃力でたたくことを可能にします。TLAM/Cが空母艦載機とともに多數配備されたとき、私たちの手にする選択の幅が広まり、核戦争のしきいを高めるような通常兵器による攻撃を選択可能なものならしめるでしょう。

## 対地攻撃用核トマホーク

前述しましたように、対地攻撃用核トマホーク(TLAM/N)は1984年6月に艦隊に導入されました。それは、作戦距離1500マイルに核弾頭を運搬するものです。TLAM/Nはアメリカの戦域司令官に核戦争の抑止と抑止が破れた場合に陸上標的を危険に曝すためのより高い能力を世界的な広がりで与えました。TLAM/Nの軍事的な有用性は、第一義的には、現存するもの、建造計画中のものを含めて、大量の潜水艦と水上艦に配備されることによって重大な攻撃的火力を広範に分布させることに起因します。TLAM/Nは最小限のリスクとコストで世界的な広がりでの攻撃能力を達成することを通して、ソ連に新しいスペクトルの脅威を与え抑止を強化するのです。加えるに、TLAM/Nは、生き残り核戦力に寄与することによって、わが戦略的抑止の目的にも役立ちます。

対地攻撃の目的では、空母艦載機とTLAM/Nの結合が空母戦闘團の柔軟性と効率を非常に高めます。空母艦載機の護衛下にある多数の水上艦や独立航行している前進配備の多数の潜水艦の攻撃半径が高まるによって、ソ連は360度の方向から圧倒的な脅威に曝されることになります。彼らはそれに有効な対抗手段をもたないので、TLAM

/Nは生き残り核戦力(NRF)にとってうってつけの兵器です。海軍の多数の船に分散することによって、国家政策である核抑止とNRFの目的を支えつつ、TLAM/Nはアメリカの戦域司令官に重要な、生き残り可能で持続性のある非戦略核戦力を与えることができます。また、それは国家司令機構(NCA)に、戦略システムに頼ることなくエスカレーションのコントロールに関する選択の幅を広げることを可能ならしめます。

TLAM/Nを実戦配備することによって、アメリカ海軍は今日海軍力や他のいかなる戦域兵力によってもカバーできていない広大な陸地面積を危険に曝すことのできる能力をもった艦隊を、現行の14隻体制(注:トライデント戦略原潜のこと)から190隻以上の潜在力をもった体制の艦隊へと移行させることになります。〈中略〉。

## 潜水艦発射の巡航ミサイル

潜水艦発射の計画は予定通り進行しています。1985年の終わりには合計15隻のトマホーク能力をもったロサンゼルス級およびスタージョン級潜水艦が存在しました。

1986年には更に10隻がトマホーク能力をもつに至るでしょう。トマホークを装備した潜水艦は、今日、世界に広がる作戦領域に日常的に配備され、その多目的な任務を遂行するにあたって潜水艦火力を大幅に強化しています。

トマホークの潜水艦配備を支援するため、潜水艦母艦と海岸施設の改造も予定通り継続されました。1985年末には7隻の潜水艦母艦と3カ所の海岸施設が潜水艦オペレーターへの支援能力を獲得しました。グアム島とマリアナ諸島の海軍弾薬施設が現在改造中です。

潜水艦垂直発射トマホークMK45カプセル発射システム(CLS)は、試作段階であり、開発試験を成功裡に完了して技術評価と実戦配備評価の段階に予定通り進もうとしています。原潜ピッパード(SSN 720)が初期の潜水艦水中試験用に垂直発射CLSとミサイルを準備しました。〈中略〉。CLSは原潜プロビデンス(SSN 719)とそれ以後のロサンゼルス級原潜に12発の外部ミサイル発射能力を付与することになるが、この能力は一個の魚雷を排除することなく重要な戦術的改良をもたらすものです。

## 水上艦発射トマホーク

水上艦発射トマホークも予定通り進行しています。今年の主要な成果は、垂直発射能力を艦隊に導入したことでした。海上にある船からの初めての垂直発射は1985年5月に、海軍艦船ノルトン・サウンド(AMV-1)から行われました。垂直発射に対する作戦評価は先月に行われました。最初の垂直発射巡航艦となったパーク・ヒル(CG-52)が1986会計年度中に試験を完了するでしょう。〈中略〉。

戦艦ニュージャージーは最新の装備状態に引き上げられたのち再承認されました。計画されている4隻の戦艦のうちニュージャージーとアイオワの2隻が、現在トマホークを承認され、32発のトマホークを配備する能力をもっています。3番目の戦艦ミズーリは、ここ二ヵ月以内に再就役する予定です。

1985会計年度の間に5隻の艦船(3隻の駆逐艦と2隻の巡洋艦)がトマホーク承認されました。この結果、今日までに海軍には8隻のトマホーク能力をもった水上艦が備つたことになります。

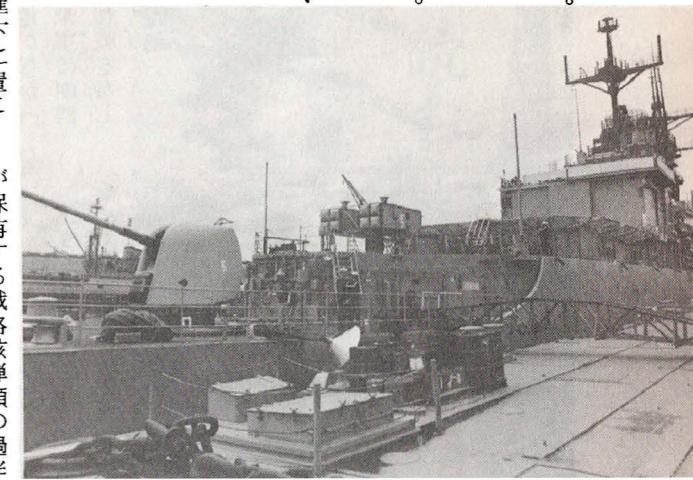


たことに由来している。

その結果、太平洋の一  
角からモスクワとワシ  
ントンに核の狙いがつ  
けられるようになった。

と同時に、それまで北  
洋漁場としてしか知ら  
れることの少なかった、  
オホーツク海、ベーリ  
ング海、アラスカ湾な  
どには、核策源地とし  
ての意味と力が宿る作  
用をもたらされた。

核弾道ミサイルを潜  
水艦に積んで、海中か  
ら敵の政戦略中枢を照準下に置こ  
うとする試みは、1960年、米  
原潜ジョージ・ワシントンにポラ  
リスA-1型SLBMが装備され  
た時以来のものだが、特に米側に  
とって、この海からの照準は、時  
の経過とともに核の三本柱（IC  
BM、戦略爆撃機、SLBM）の  
中でも最重要視される戦力となっ  
た。にしろ海洋は陸地の二倍以  
上あり、その海洋を手中におさめ  
て核配備することは、米本土に対  
するソ連の核攻撃力を散らす、あ  
りがたい効果を持つと考えられた  
からである。SLBMはアメリカ  
のB52に空中発射巡航ミサイルを



▲トマホーク搭載可能な駆逐艦オルテンドーフ  
(1984年10月 横須賀)

略海域とし、ペトロバブロフスク  
とバンゴールが戦略原潜の基地と  
して対峙する「長距離核戦力」次  
元のせめぎ合い。

この核の海・核基地・核発射体  
を防護する目的のために、米・ソ  
両国の通常海軍戦力（ソ連の太平  
洋艦隊とアメリカの第七艦隊）が  
従属させられている。日本などに  
ある通常海軍基地（横須賀、佐世  
保など）も同様である。

（2）米太平洋前進基地群（グアム、  
フィリピン、テニアンなど）と、  
ソ連極東基地群（ウラジオストック、  
ハバロフスクなど）との間に  
形成中の「中距離核戦力」次元の  
対決圏。すなわち「限定核戦争」  
の戦域。

ここではソ連のSS-20ミサイル  
とアメリカのトマホーク巡航ミサ  
イルが主役となる。ソ連はSS-20  
のほか先をフィリピン、グアム、  
日本列島、朝鮮半島にある米軍基  
地に向け、バックファイア爆撃機  
で米空母艦隊がソ連の核聖域へ接  
近することを阻止する態勢をつく  
る。一方、アメリカは、対ソ包围  
戦力である第七艦隊に巡航ミサイ  
ル・トマホークを追加し、グアム  
のB52に空中発射巡航ミサイルを

水艦に積んで、海中か  
ら敵の政戦略中枢を照準下に置こ  
うとする試みは、1960年、米  
原潜ジョージ・ワシントンにポラ  
リスA-1型SLBMが装備され  
た時以来のものだが、特に米側に  
とって、この海からの照準は、時  
の経過とともに核の三本柱（IC  
BM、戦略爆撃機、SLBM）の  
中でも最重要視される戦力となっ  
た。にしろ海洋は陸地の二倍以  
上あり、その海洋を手中におさめ  
て核配備することは、米本土に対  
するソ連の核攻撃力を散らす、あ  
りがたい効果を持つと考えられた  
からである。SLBMはアメリカ  
のB52に空中発射巡航ミサイルを

が保有する戦略核弾頭の過半数を  
占めるようになり、ミサイルの射  
程が伸びるにつれて（ポラリスと  
ポセイドンとトライデント）、戦  
略原潜の作戦待機海域（モスクワ  
向けミサイル発射海域）は、60年  
代には北大西洋、地中海、70年  
代には加えてインド洋、80年代には  
さらに北西太平洋と拡がった。西  
海岸のバンゴール（ワシントン州）  
には戦略原潜用基地が建設され、  
太平洋海軍の優先任務および太  
平洋基地群の使命も、「対ソ核抑  
止」を軸に再編されていくことにな  
る。

（3）在日米軍基地などを足場とする  
示威行動の強化

アメリカの第七艦隊の空母と攻  
撃型原潜は、トマホークとALC  
Mによってソ連の中距離核戦力を  
強力に牽制しつつ、オホーツク海  
の海中核要塞にいつでも攻撃をか  
けられるという能力をソ連側に「示  
して」おかなければならない。そ  
うすることによって「抑止の優越」  
が得られるに考えられているので  
ある。日本はこの示威行動に基地  
(横須賀、三沢、佐世保、沖縄な  
ど)を提供することにより、また  
示威行動に直接・間接に加わる（リ  
ムパック演習、フリー・テックス演習、  
チーム・スピリット演習）ことによ  
り、戦略核が持ち込み、中距  
離核が区分した、北西太平洋にお  
ける「核の磁場」へ自ら求めて参  
入しようとしているように見える。

このような構組みの中で、米  
のB52に空中発射巡航ミサイルを

装備して、先制第一撃能力の維持  
を計る。この中距離核戦力による  
対峙はSLBMが太平洋を移動す  
ることの結果生じたものである。  
また、明確に自覚されていないに  
せよヨーロッパにおける限定核戦  
域と同じ意味を太平洋の周辺諸国  
にも与える。

（1）オホーツク海とアラスカ湾を戦  
核時代の大艦巨砲  
トマホーク

太平洋に走着しつつある「基地  
と海洋戦略」のネットワークは、  
次のように要約できる。

（2）先制第一撃

（3）オホーツク海とアラスカ湾を戦

一方、アメリカに遅れたとはい  
え、「対等と均衡」を基本とする  
ソ連の核戦力も（米政策立案者の  
予測を完全にくつがえす形で）、  
海洋を広大な対米核攻撃基地とし  
て入手すべく世界の海へ、「外洋  
化」の実積を積み上げる方向へと  
動いていく。70年代末にはSS-1  
N-8 SLBMによってオホーツ  
ク海から米本土ほぼ全域を核攻撃  
できるような態勢をつくり、やが  
てここを強大な海中核要塞にかえ  
てしまう。第二次大戦前の地理図  
鑑に「カムチャツカのサンフラン  
シスコ」と紹介されたペトロバブ  
ロフスクがソ連戦略原潜の拠点地  
となり、ウラジオストックを拠点  
とする太平洋艦隊には戦略原潜と  
「核の海」を防護する任務が筆頭  
に課せられる時代となつたのである。

（4）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（5）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（6）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（7）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（8）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（9）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（10）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（11）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（12）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（13）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（14）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（15）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（16）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（17）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（18）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（19）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（20）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（21）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（22）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（23）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（24）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（25）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（26）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（27）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（28）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（29）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（30）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（31）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（32）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（33）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（34）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（35）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（36）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（37）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（38）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（39）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（40）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（41）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（42）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（43）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（44）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（45）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（46）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（47）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（48）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（49）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（50）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（51）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（52）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（53）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（54）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（55）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（56）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（57）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（58）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（59）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（60）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（61）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（62）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（63）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（64）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（65）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（66）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（67）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（68）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（69）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（70）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（71）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（72）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（73）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（74）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（75）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（76）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（77）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（78）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（79）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（80）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（81）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（82）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（83）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（84）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（85）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（86）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（87）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（88）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（89）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（90）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（91）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（92）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（93）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（94）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（95）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（96）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（97）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（98）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（99）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（100）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（101）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（102）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（103）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（104）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（105）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（106）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（107）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（108）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（109）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（110）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（111）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（112）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（113）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（114）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（115）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（116）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（117）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（118）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（119）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（120）オホーツク海とアラスカ湾を戦

（121）オホーツク海とアラスカ湾を戦